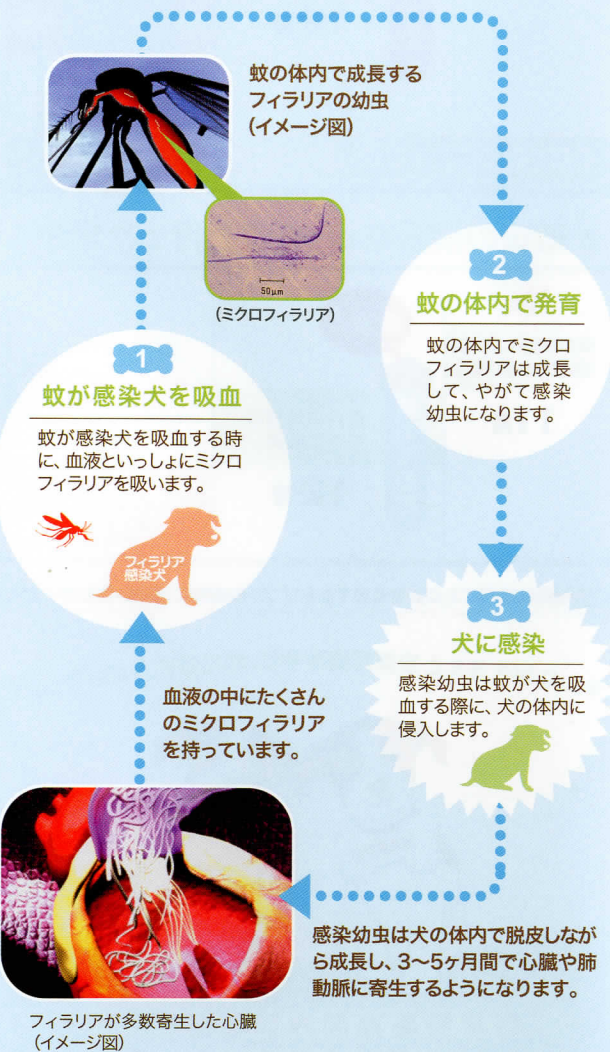


## 犬フィラリアのライフサイクル

**check** ご存知ですか？犬フィラリア症は危険な病気です。

■フィラリアは蚊の吸血によって、犬から犬へと伝播されます。フィラリアの幼虫は犬の体内で成長して、心臓や肺の血管に移動し、放っておくと死に至ることもある怖い病気です。



## 消化管内線虫とは？

### 犬回虫

- ワンちゃんの小腸の中に棲みつく、細長い寄生虫です。
- 成虫が寄生していると、ウンチの中にたくさんの虫卵が出てきます。
- 若いワンちゃんにたくさんの虫が寄生すると、食欲不振・下痢によって発育不良になることがあります。



〔写真提供：日本獣医生命科学大学 今井壯一博士〕

### 犬鉤虫

- ワンちゃんの小腸の粘膜にくいついて生活する寄生虫です。
- 体長は2cm弱と小振りですが、小腸の粘膜から吸血をするために、若いワンちゃんでは深刻な症状につながることもあります。
- 多くの虫が寄生すると、血液の混ざった下痢から栄養不良や貧血状態となり、死亡につながることもあります。

#### check

大変まれな場合ですが、犬回虫も犬鉤虫も人間に感染することがあります。特に、犬回虫は公園の砂場で幼児が知らない間に感染してしまう心配があります。ワンちゃんの手配はもとより、人間の安心のために定期的な駆虫が大切です。

ホームページで「犬フィラリア症予防のしくみ」を御覧いただけます。詳しくは <http://filaria.jp/>へアクセスして下さい。スマートフォン・携帯からアクセス▶▶▶



犬フィラリア症から、  
わんちゃん的笑顔をを守るために。



ハッピー  
と  
スマイル



#### プロローグ

ハッピーとスマイルは笑顔がチャームポイントの双子の兄弟です。そのかわいらしい笑顔には、周りのみんなを笑顔にする魅力がありました。しかしある日恐ろしい『犬フィラリア症』が、町で発生しました。『犬フィラリア症』から大切な家族や友達を守るため、2匹は立ち上がりました。

DSファーマアニマルヘルス株式会社

〒553-0001 大阪市福島区海老江1-5-51 TEL:06-6454-8823

<http://animal.ds-pharma.co.jp>

DSファーマアニマルヘルス

# 犬フィラリア症を知ろう

step1

まず、ハッピーとスマイルは犬フィラリア症について学びました。

「犬フィラリア症」はフィラリアという寄生虫が、心臓や肺の血管に寄生することで起こるんだね！

成長するとメスは30cm近くにもなる糸状の寄生虫

フィラリアは蚊の吸血によって犬から犬へと媒介されるんだね。だから町中に広がってしまったんだ…

## こんな症状に要注意!!

感染後の主な症状

- 咳が出る
- 食欲が無い
- お腹が膨らんできた
- 元気が無い
- 尿に血液が混じる

# 犬フィラリア症を予防しよう

step2

犬フィラリア症から身を守るためには、予防薬を飲むことが大切なんだね。



先生に聞きにいこう！

動物病院



犬フィラリア症から身を守り、周りの犬への感染の拡大を防ぐには、感染してしまう前に**予防薬を飲んでフィラリアを駆除**することが重要です。

『もしフィラリアが体内で大きくなってしまったら…』

手術で取り除く      薬で駆除

わんちゃんにとっては大きな負担となります。



# 必ず毎月1回の投薬を行おう

step3



投薬期間内は毎月1回予防薬を投与し、犬の体内に侵入したフィラリアの幼虫が成長してしまう前に、まとめて駆除します。



1回予防薬を飲むとフィラリアを駆除できるんじゃないの？

予防薬の効果は数日でなくなるので、その後また蚊に刺されると感染の可能性が高くなります！



蚊の吸血によって、幼虫が体内に侵入

今年になって初めて蚊の姿を見かけた月

投薬で駆除

蚊の吸血によって、幼虫が体内に侵入

翌月

投薬で駆除

蚊の吸血によって、幼虫が体内に侵入

翌々月

# 最後の投薬をしっかりと行おう

step4

※11月まで蚊が発生する地域の場合

## 最後の投薬を<sup>おこた</sup>怠った場合

蚊の吸血によって、幼虫が体内に侵入

11月

投薬を怠る！

蚊の姿を見なくなってから1ヶ月後

幼虫が体内で成長

12月

幼虫がさらに体内で成長し続ける！

(マイクロフィリア) 《来年の春》

心臓や肺の血管に移動し放っておくと死に至ることも！

## 最後の投薬をしっかりと行った場合

蚊の吸血によって、幼虫が体内に侵入

11月

重要！

投薬で駆除

体内の幼虫はすべて駆除したので、

12月

体内の幼虫はすべて駆除

来年の春まで安心

※投薬期間は地域ごとに異なるのでかかりつけの病院にお問い合わせください。

みんながきちんと投薬期間を守り、町に笑顔が戻りました！



毎年投薬期間内は毎月きちんと予防薬を飲ませましょう。